菅直人さんと都政カフェ

チェンジ東京！小金井の会は、都議選の重要な政策テーマについて「漢人あきこと都政を語り合うカフェ」を６回行ってきました。第６回は「築地・豊洲問題と国の責任」と題して菅直人さんを招いて行いました。

食の安全・安心が一番です

ちょっと待った！豊洲移転

「無害化」できない安全対策で良いはずはない

５月に専門家会議は安全対策を行なっても「無害化」は保障できないと明言しました。専門家会議が過去に提言した安全対策の条件を棚に上げにしたまま、付け焼刃の「無害化」できない安全対策では食の安全・安心が確保されないことは明らかです。菅さんは「安全対策の条件が満たされないのだから白紙に戻すのが筋」と主張しました。

農水産大臣は認可すべきでない

菅さんは、「豊洲への移転は都知事の判断だけでなく農林水産大臣の認可が必要。中央卸売市場整備計画では「生鮮食料品の安全を確保し、消費者の安心につながるように留意する」と明記されている。安全・安心が保障されていない以上、東京都が申請しても認可すべきではない」とも表明。

漢人は、「食の安全と安心が一番大切で最優先されるべき。築地再整備がベスト。東京都の決断と安全対策を消費者や市場で働く人々の視点で厳しくチェックし続けることが必要」と述べました。二人は、安全・安心を軽視したコスト計算ではなく、コストを引き受けてでも教訓化することが未来への責任と確認しました。

新たに白井とおる市議が漢人応援を表明

政策や考え方は違う点もありますが、小金井を愛し、政党色なく幅広く声を聴き、都政のチェック機能ができると期待して応援します！（白井とおる）

市議16年の実績を活かす

漢人（かんど）あきこ

チェンジ東京！都政改革を前へ

チェンジ東京！小金井の会　〒184-0012小金井市中町4-17-13 ル・シェ・ソワ１Ｆ
TEL：042-316-5651　FAX：042-316-5851　メール：ct.koganei2017@gmail.com

漢人（かんど）あきこ 小金井37年の歩み フォトドキュメント

1960	静岡県生まれ
1980	東京学芸大学入学。障害児の普通学級通学や重度障害者の地域自立生活の介護ボランティア
1983~95	本町「どろんこ保育所」で保育者として働く
1988	小金井市にチェルノブイリ原発事故による食品の放射能測定を求める運動に参加、放射能測定室を実現
1992~95	小金井女性フォーラム（副委員長・委員長）
1995	小金井市女性海外派遣 フィンランド、バルト３国／緑小 PTA 副会長
1997~2013	小金井市議会議員（無所属）を４期 16 年務める。市民参加と情報公開の制度づくりと運用チェック、市民目線の議会改革に積極的に取り組む。わかりやすい市議会レポートを通算 134 号発行。定例議会後には議会報告会を開催。報酬、政務活動費の使い道を自ら公開。

「どろんこ」のお散歩

重度障害者介護ボランティアで石垣島へ

放射能測定室 設立総会

海外派遣報告会

小金井市議選にチャレンジ！

市議会で質問

応援しています

渡辺大三 小金井市議会議員
田頭ゆう子 小金井市議会議員
片山かおる 小金井市議会議員
坂井えつ子 小金井市議会議員

纐纈（はなぶさ）あや 映画監督・梶野町
こぐれみわぞう 音楽家・前原町
小林幸江 東京外国語大学 元副学長・本町
諸橋泰樹 フェリス女学院大学 教授・前原町

宇都宮健児 弁護士
大河原まさこ 元参議院議員
保坂展人 世田谷区長
上原公子 元国立市長

漢人（かんど）あきこ 5つのチェンジ

チェンジ１ 旧態依然の都議会

➡ **市民に開かれた提案型議会へ**

委員会もインターネット中継／市民の意見表明の機会／ 議会基本条例／議員報酬２割削減を１年だけで終わらせない／海外視察の中止／議員公用車の廃止／女性議員を増やそう

チェンジ２ 都庁は伏魔殿！

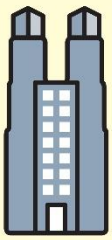
➡ **とことん「見える」化**

チェンジ３ 広がる貧困、格差、暮らしの不安

➡ **福祉を都政のど真ん中に**

チェンジ４ 開発優先の都市計画

➡ **生活・環境優先のコンパクトシティへ**

チェンジ５ 強まる不寛容

➡ **人権、多様性が響きあう社会へ**